

図書館だより

NO. 137 2009年 7月号
(2009年7月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

鳥取の漫画家作品紹介

「ゲゲゲの鬼太郎」「名探偵コナン」

カレー王国鳥取

「広島・鳥取交流観光展示」

「山陰の魅力大発見!!」

～食のみやこ鳥取で大自然とマンガ文化にふれる旅～

この展示は、図書館のネットワークを活かし、広島県、鳥取県及びその近郊の都市の観光誘致につなげることを目的とした観光展示です。

はつかいち市民図書館入口前、市民ロビーで鳥取県の観光に関する展示と、図書館内では、鳥取及び山陰に関する資料を集めて展示します。

8月には、鳥取県立図書館を会場に、広島市、廿日市市、岩国市の魅力をアピールし、関係資料の展示を行います。

この展示で山陰の魅力を再発見して、ぜひ鳥取に出かけてみませんか？

<展示期間>

7月2日(木)

～7月31日(金)

<展示場所>

図書館前 市民ロビー

図書館内 正面入口

<今月の展示>

<さくらびあ展示>『クラシック音楽の楽しみ方』

7月20日(祝)に、開催される「NHKカジュアルクラシックコンサート～はつかいち室内楽の夕べ」にちなんで、クラシック音楽の楽しみ方を紹介した本を展示します。

<中央展示>『このほんおもしろいよ』

小学生・中学生向けに、夏休みにおすすめの本を展示しています。小学校低学年・中学年・高学年・中学生に分けて「おすすめの本のリスト」も用意しています。

<児童展示>『暑い夏』

暑い！暑い！夏がやって来た！みんなもう夏休みの計画は立てたかな？やりたいこと、行きたい場所、考えるだけでワクワクしてしまう・・・今月はそんな暑い夏の本を集めました。

<テーマ展示>『インフルエンザ&感染症』

新型インフルエンザの世界的な流行が危ぶまれる今日、予防や対策に役立つ本を集めて展示します。

6月の読書会で読んだ本

一般書

『オモニ太平記』

小田実/著 B914.6/オ
1995年 朝日新聞社

人間、生まれてくる国、時代、そして親は選べない…ということを改めて実感させられる著書だと思う。小田実の「人生の同行者(妻)」の父「アボジ」と母「オモニ」が、日本帝国の植民地となっていた済州島(現在の北韓にある島)から、数多くの人々のなかの一人として、若い頃、別々に日本へ渡って来て、辛酸をなめながらの苦難の生活を続けるなかで、家庭を築き、七人の娘を育てあげた。アボジとオモニの日本での生活は、苦難(貧困・人種的偏見など)の連続の日々だったと想像できる。苦しい生活のなかでも、両親の溢れんばかりの愛情で心豊かに育っていった娘たちの一人が、著者の「人生の同行者」になったのも、偶然ではないような気がした。そして、読者の私自身、できることなら、「アボジ」と「オモニ」と親しく接してみたいと思いながら二度読み返した。

読書会会員/桑原拓造

私のすすめる本

『ロシア人しか知らない 本当のロシア』

井本沙織/著 S302.3/イ
2008年 日本経済新聞出版社

著者はモスクワ郊外で生まれ育ち、日本の大学へ入学し、卒業後、日本国籍を取得、現在は大和総研でエコノミストとして働いている。

この本で興味を惹かれた点は、旧ソ連の閉鎖都市の実態などがわかったこと、エコノミストである著者が、現在のロシア経済をわかりやすく紹介しているところである。

ロシア人であった著者が、旧ソ連とロシアの変遷をわかりやすく紹介した本書は、現代ロシアを知る一歩につながった。

大国ロシアは、今後も成長の一途をたどるのか、はたまたベールにつつまれた特殊な国になるのか今後も注目していきたい。

図書館利用者/松尾耀介

<読書会日時>

毎月第3水曜日(10:00~12:00)*会費・場所等は、はつかいち市民図書館へお問い合わせください。
8月19日(水)の課題図書は、「父の詫び状」向田邦子/著です。(課題図書は、図書館で用意します)

<今月の新着(一般書)>

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

- 『デジタル社会はなぜ生きにくい』 徳田雄洋/著 岩波書店 S007.3/ト
- 『心が動く一日一話』 形山睡峰/著 佼成出版社 188.8/カ
- 『「家紋」のすべてがわかる本』 能坂利雄/著 新人物往来社 288.6/ノ
- 『実学としての都市計画』 実学としての都市計画編集委員会/編 ぎょうせい 318.7/シ
- 『日本一わかりやすいバランスシートのしくみ』 野村郁夫/著 アスカ・エフ・プロダクツ 336.9/ノ
- 『プロが教えるわが家のシミ抜き&洗濯術』 クリーニング技術研究会/監修 世界文化社 593.5/フ
- 『知識ゼロからのそば入門』 鶴飼良平/著 幻冬舎 596.3/ウ
- 『育てておいしいはじめてのゴーヤー十島やさしい図鑑』 八月社/編 主婦の友インフォス情報社 626.2/リ
- 『野菜の上手な育て方大事典』 北条雅章/監修 成美堂出版 626.9/ヤ
- 『瀬戸内シネマ散歩』 鷹取洋二/著 吉備人出版 778.2/タ
- 『江夏の21球をリードした男。』 水沼四郎/著 ザメディアジョン 783.7/ミ
- 『トロムソコラージュ』 谷川俊太郎/著 新潮社 911.5/タ
- 『かれん』 安達千夏/著 角川書店 F/ア
- 『絶望ノート』 歌野晶午/著 幻冬舎 F/ウ

新刊

こどものほん

『ジョニーのかたやきパン』

ルース・ソーヤー 文 ロバート・マックロスキー 絵
こみやゆう 訳 岩波書店 E/マ

ジョニーは、おじいさんとおばあさんの家で働く男の子。ある晩、にわとりがきつねにさらわれた。すると、その晩から、次々にこまったことが起き始める。とうとう食料もなくなり、ジョニーはかたやきパンをもらって家を出ることになった。躍動感あふれる二色刷りの絵で描かれたアメリカの古典。

『少年弓道』

窪田史郎 監修 高橋かおる 絵 アリス館 789/夕

弓道は、弓で矢を射り、的にあてる日本の武道。相手と戦う柔道や剣道と違って、個人競技なので、体格や体力にあった弓と矢を使えば、だれでもできます。姿勢がよくなる、我慢強くなる、礼儀正しくなる、集中力がつくなどいいことがいっぱいです。

『オックスフォード物語—マリアの夏の日—』

シリアン・エイブリー 作 神宮輝夫 訳 偕成社 933/I

女子校から逃げ出したみなしごのマリアは、オックスフォードの大おじの所へ、身を寄せることになった。ギリシャ語の教授になりたい夢を語る彼女は、となりの三兄弟と一緒に、風変わりな家庭教師に学ぶことになるが…。19世紀末の子どもたちの日常をユーモラスに描く。

『あかちゃんがうまれたら なるなるなんになる?』

スギヤマカナヨ ポプラ社 E/ス

弟が生まれてわたしはおねえちゃんになった。おかあさんは大忙しになり、おとうさんは、おかあさんにやさしくなる。家族が一人ふえて、家の中が少しずつ変化していく様子を、おねえちゃんの気持ちに寄り添いながら描かれている。

『まるこさんのおねがい』

角野栄子文 にしかわおさむ絵 クレヨンハウス 913/カ

どろんこおしゃれをするかばのまるこさん。おしゃれをした後、動物園の園長にももらったカガミをのぞいては、「かわいくなってわ」と満足していました。ところが…。アイウエ動物園シリーズの一冊で、動物園ものしり百科も掲載です。

『世界がぼくを笑っても』

笹生陽子 作 講談社 913/サ

北村ハルトはクラスのなかで、どのグループにも属さない単独行動派の中学二年生。ハルトの担任の小津先生は始業式の挨拶の壇上で突然倒れたり、遠足で迷子になるなど何かとお騒がせのダメ教師。そんな小津先生を冷めた目線で批判するハルト。だが次第に先生の影響を受けて、心の成長をしていくハルトと級友たちを描いた物語。

ミニブックトーク

川には出合いがいっぱい!

夏間近! 暑くなると川遊びが楽しみになりますね。川に住む生きものたちを少し覗いてみませんか?

- ① 二本の網で魚を採る二刀流や毛ばりの作り方など、すぐに使える知識がたくさん詰まっているだけでなく、川遊びが大好きな作者が川の生きものたちの生態を楽しく紹介してくれるコラムもあり。
- ② トキを殖やす仕事に関わる作者が、絶滅危惧種であるメダカの生態や飼育方法だけでなく、トキと同じ運命をたどらないようにとの思いで、メダカを取り巻く環境にまで踏み込んで教えてくれる一冊。
- ③ 田舎の家でリビィを待っていたのは犬のくものすと、川の精ニフや木の精ドリユアースが棲むという美しい田園風景だった。リビィとくものすの小さな冒険、そこで目にする初めての自然の姿と新鮮な驚きが瑞々しく描かれています。『グリーン・ノウ』シリーズの作者による短編2編を収録。
- ④ おっきょちゃんがかっぱのガータロに誘われて川の底へと入っていくと、かっぱの祭が盛大に行われていた。一緒に楽しんでいるうちに、かっぱの家族になってしまったおっきょちゃんは…。
- ⑤ 小川でざりがにを採ろうとしたら、大きなはさみで指を挟まれた! はさみを残して逃げてしまったざりがにには、一本だけのはさみでこれからどうなるのだろう…。ざりがにの一年を描く。

① 『まるごと川あそび』阿部夏丸 文・絵 奥山英治 絵・写真 PHP エディターズ・グループ 481/P

② 『メダカのかいかたそだてかた』小宮輝之文 浅井桑男絵 岩崎書店 666/7

③ 『リビィが見た木の妖精』ルーシー・M・ボストン作 長沼登代子訳 岩波書店 933/ホ

④ 『おっきょちゃんとかっぱ』長谷川摂子文 降矢奈々絵 福音館書店 E/7

⑤ 『ざりがに』吉崎正己ぶん・え 須甲鉄也監修 福音館書店 E/3

図書館オリエンテーション in 野坂中学校

野坂中学校にでかけ1年生150名に図書館の利用方法などを紹介しました。

図書館利用カードを持っている生徒は、約半数とのことでしたが、実際に図書館を利用している生徒は少ない様子でした。

<内 容>

☆「図書館に行こう！」では、
本を大切にルールを守って読んでほしいと話をし、破られたり、汚損された本を見た生徒たちは驚いていました。

☆「本の分類を知ろう！」では、
ほとんどの図書館で、本を「日本十進分類法」という方法で分類し、本棚へ配置していることと、本の背表紙のラベルについて説明しました。

☆「調べ物をしよう！」では、
漢和辞典・国語辞書・図鑑の見方、索引の活用方法を説明しました。新しい情報を収集するには、雑誌、新聞、インターネットが有効であることやインターネットの情報には情報の出所が不明確なものがあるので、調べ物にそのまま、使ってしまうのは危険であることなどを説明しました。



7月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ◎	4
5	6 休館	7	8	9	10	11 ★
12	13 休館	14	15	16	17 ◎	18 ■
19	20	21 休館	22	23	24	25 ★
26	27 休館	28	29	30	31 休館	

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※整理券を相談窓口で配布します

☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

■ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～

【時間】11時～

